

## 令和6年12月定例会市議会 市長行政報告

皆さん、おはようございます。

12月定例会市議会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、御多忙の折にもかかわりませず御参集をいただき、厚くお礼を申し上げます。

議案等の説明に先立ちまして、行政報告をさせていただきます。

はじめに、子育て支援についてです。

10月1日から、たまの子育てアプリにおいて、各種教室のオンライン予約サービスを開始いたしました。

たまの子育てアプリは、子どもの成長の記録や予防接種のスケジュール管理、子育て支援情報やイベント案内などの発信が行えるもので、この度、ハローベビー教室（両親学級）をはじめとした、各種教室の予約が可能となりました。今後、予約サービスの対象を拡充するほか、予防接種や乳幼児健診の問診票の電子化等を進める予定です。

また、玉野市独自の新たな子育て支援施策として、「在宅育児手当」について、11月から支給を開始いたしました。

本施策は、生後2か月を超え満1歳に達するまでの子どもを、保育所等を利用せず家庭で養育する世帯を対象に、一定の条件の下、3月、7月、11月の年3回、ひと月当たり1万円を支給するものであります。

今後も「希望をもって安心して子育てできるまち」の実現を目指し、子育て支援策の充実を図って参りたいと考えております。

次に、小中学校の適正規模・適正配置計画についてです。

玉野市教育委員会では、6月に公表した「玉野市立小中学校適正規模・適正配置計画（素案）」について、10月7日の八浜中学校区を皮切りに、11月2日までに全8回の地域説明会を実施したところです。

私もすべての説明会に出席し、保護者や地域の皆様のご意見を直接伺

いました。

小中学校の再編は、新たな時代を生きる子どもたちにより良い教育環境を提供し、本市の教育の質を一層向上させることを目的としています。地域にも大きな影響を与えるものとなりますので、保護者の皆様や地域住民の方々の理解が得られますよう、教育委員会とともに、計画策定を進めて参ります。

次に、来年4月から開催される瀬戸内国際芸術祭2025についてです。

10月17日に瀬戸内国際芸術祭実行委員会総会を経て、10月24日には東京において企画発表会、11月20日には岡山で説明会が開催され、企画概要やメインビジュアル、参加予定作家等が発表されました。

本市宇野港エリアでは、韓国のアーティスト、ブ・ジヨンさんが瀬戸内海をテーマにした作品を作る計画や、港と市内の企業、そして、みやま公園に共通のテーマ性をもった作品を展示し、市内を周遊しながら楽しんでもらう新たな取組の予定が発表されたところです。

今回の瀬戸芸はコロナ禍以降、初の開催となり、同じく来年開催される大阪・関西万博との相乗効果も期待されるところであります。

本市といたしましても、インバウンドを含めた幅広い集客が見込まれるこの機会を逃さず、本州側から各島々への瀬戸内の旅の起点となる港町として、本市の観光の魅力づくりと情報発信はもとより、来訪者のおもてなしや受入体制の整備に努めて参ります。

次に、東京玉野会並びに近畿玉野会についてです。

首都圏や近畿圏の玉野出身あるいは本市にゆかりのある方が集まる東京玉野会、近畿玉野会にそれぞれ出席いたしました。

11月6日に開催された東京玉野会においては、総会に先立ち、正副議長にもご参加いただき、玉野ふるさと大使との意見交換会を実施し、首都圏で活躍される本市ゆかりの方々に近況報告等を行いました。

故郷から離れて暮らしているからこそ感じる玉野市への思いや魅力を語っていただき、活発な意見交換が行われました。

11月22日に開催された近畿玉野会においても、参加者の皆様と意見交換を行い、親睦を深めたところです。

今後も「玉野」で繋がる皆様のご協力をいただきながら、シティプロモーションに努めて参ります。

次に、ごみ処理の広域化についてです。

ごみ処理の広域化については、現在、岡山市、久米南町と本市の2市1町で広域処理施設の整備・運営事業を進めております。

11月11日には、岡山市役所にて、令和6年度第一回ごみ処理広域化対策岡山ブロック協議会総会が開催され、地中障害物の影響等による工期延長、資材・労務単価の高騰等に伴う工事請負金額の変更について説明がありました。

広域処理施設整備は、平成29年から始まった大規模事業ではありますが、今年度は既存施設の解体が完了し、新築工事に着手する予定であります。

一方、本市においては広域処理施設へ可燃ごみを運搬するための中継施設の整備が始まっております。

住民生活に欠かせないごみ処理事業が、適正かつ安定的に行えるよう、引き続き2市1町で連携し、令和9年度の供用開始に向け着実に進めて参ります。

最後に、新病院並びに新庁舎整備についてです。

去る12月1日に、地方独立行政法人玉野医療センターの新病院「たまの病院」の開院記念式典及び内覧会が開催され、出席いたしました。

内覧会には多くの来賓や関係者をはじめ、約1,000人の市民の皆様も訪れて新病院を見学され、来年1月の開業を心待ちにしている様子でした。

今後は、玉野医療センターとの連携の下、安全・安心な医療を提供する地域医療の拠点として、市民に信頼される病院を目指して参ります。

また、12月4日には、玉野市庁舎整備事業安全祈願祭を執り行い、関係者約60人が参列し、新庁舎整備の安全を祈願いたしました。

これから建設工事が本格化し、音や駐車場の問題等、議員の皆様や市民の皆様にもご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

以上、行政報告をさせていただきましたが、本日から開会されます12月定例会市議会においては、予算議案2件、条例議案4件、その他議案5件の合わせて11件を提案しております。

この後、報告事項及び各議案についての御説明をさせていただきますが、議員各位におかれましては本会議及び常任委員会において御審議を賜りますようお願いを申し上げます。